

1,東南アジア大陸部

ヴェトナム北部---ハノイの( )1**都護府**が解体→中国支配から脱出  
 ヴェトナム中部---チャム人の( )2=**占城=王国**の繁栄  
 香辛料や香木の( )3=**伽羅、象牙**などを中国へ輸出

[ヴェトナム]

11世紀 李朝(1009~1225) ( )4=**ダイベト=国**建国 首都 昇竜=現( )5  
 北宋から初めて『[ ]6』(従来は郡王)に冊封。科挙、儒学、仏教を受容、中国化。

13世紀 ( )7**朝**(1225~1400) 陳氏は中国福建からの移民、李朝の**外戚**。首都 昇竜  
 →元の三度の侵攻を撃退(1257~1288) 名将[ ]8**興道**♠(1228~1300)らの活躍。

民族文字「字喃」( )9」作成。科挙の実施。史書「( )10**史記**」編纂。

♠---陳朝の王族、武将。補給路を断つなどの巧みなゲリラ戦で元軍を退却させる。

1400年 胡朝(1400~07) チュノム奨励。漢籍の翻訳。科挙による官僚国家の整備。明の征服。

1428年 ( )11**朝**(1428~1527,1532~1789) 外戚**黎利**(位1428~33)が明に挙兵し建国。首都 昇竜  
 「**儒教・律令制・均田制・科挙**を整備⇒**中央集権国家**へ  
 ↳南進→チャンパーを併合、カンボジアを圧迫。17世紀**メコン・デルタ**に進出。

[カンボジア] ( )12川下流域

( )13**朝=クメール王国**(真臘=6~8世紀統合~1431) クメール人(**モン・クメール語派**)

12世紀 大都市**アンコール**(=都市)・**トム**(=大きい)建設 メコン川から南シナ海交易を開始

15世紀後半**アユタヤ**の属国化 17世紀~南進するヴェトナムの圧迫

[タイ] ( )14川=**メナム川**=流域

13世紀( )15**王国**建国(1257~1438) 雲南から南下した**タイ族**最初の王朝

↳タイ北部で**アンコール**(クメール)から自立 首都**スコータイ**

↳上座部**仏教**を受容 ( )16文字←クメール文字

14世紀( )17**王国**(1351~1767) タイ中部 首都**アユタヤ** 上座部**仏教**

↳**仏教**による統治。ヒンドゥーの影響も。 強大化し、カンボジア、マラッカを圧迫。

↳15世紀に北部併合。最盛期17世紀---西欧諸国、中国、琉球、日本と外交・交易

↳**山田長政**(1590~1630)♠ら( )18**人町**♠

♠---沼津藩に仕えていたが、朱印船で1612年長崎からタイへ渡る。アユタヤ郊外の日本人町の頭領となる。アユタヤ王国の官位も得たが、政争と戦闘により1630年死亡。

♠---1604~35年の朱印船貿易により東南アジアに居住した日本人が形成した町。アユタヤのほか、ヴェトナムの**ホイアン**、フィリピンの**マニラ**、カンボジアの**プノンペン**などにあった。

1639年鎖国体制完成後、帰国せず現地に同化して消滅した。

[ラオス] ( )19川中流域 **ラーオ族**(タイ系) 上座部**仏教**

14世紀なかば、( )20=**百万頭の象=王国**(1353~1709)建国 首都**ヴィエンチャン**など

1706~7年 三国(**ヴィエンチャン王国**・**ルアンパバーン王国**など)に分裂 周辺諸国の侵入・干渉

[ビルマ] ( )21川中流 **ビルマ族**(チベット・ビルマ語派)9世紀ヒマラヤ北方から南下

11世紀なかば( )22**朝**(1044~1287)=「**建寺王朝**」 首都**パガン**(=『**ピュー族**の集落』)

↳**ピュー**(チベット・ビルマ語派に属する古代民族による都市国家連合)の衰退後に建国。

↳雲南と( )23**湾**を結ぶ**交易**・**ビルマ平原**の灌漑農業による開拓

12世紀末にスリランカの( )24**仏教**を学び、**上座部仏教圏**を形成

13世紀末( )25軍の侵攻、**シャン族**(タイ系)の南下により衰退

南部の**モン人**(**モン・クメール語派**)→**ベンガル湾**岸に港市国家( )26などを建設

2,東南アジア交易

[スマトラ島・マレー半島]

**シュリーヴィジャヤ**(3世紀~)→11世紀に港市国家連合→( )27(11世紀~14世紀)成立

スマトラ島のマレー系海上交易港市国家の総称。中国王朝に朝貢。

[ジャワ島]

**クディリ**(928~1222)・**シンガサリ**(1222~92)---ジャワ島東部のヒンドゥー教王国

マラッカ海峡と香辛料の産地( )28**諸島**を結ぶ香辛料交易で繁栄

13世紀末 元軍→**シンガサリ**を攻撃・打倒。

( )29**王国**(1293~1527)---元軍を撃退して建国。ジャワ島最後のヒンドゥー教王国

スマトラの**三仏斉**を滅ぼし**インドネシア全域**の**交易**を**掌握**。

[マレー半島南部] **マラッカ王国**(14世紀末~1511)

15世紀はじめ 明の**永楽帝**(位1402~24) ヴェトナムを併合(1407~28)

( )30率いる大艦隊を東南アジア、アフリカ東岸に派遣。

→チャンパー、マラッカを拠点に東南アジア各国が明への( )31**使節**を派遣

15世紀はじめ マラッカの王→[ ]32に改宗。スルタンを名乗る。

→イスラム教がジャワ島北海岸にも浸透→ヒンドゥーの**マジヤパヒト王国**の衰退

世界有数の貿易拠点に発展→**中国**、**イスラム諸国**、**琉球**の商人

↳インド洋から( )33、**香辛料**、**宝石**、**銀**

↳南シナ海=中国から**陶磁器**、( )34

↳**モルッカ**=( )35=**諸島の香辛料**(**ナツメグ**、**グローブ**)

⇒**交易ネットワーク**によって、**島嶼部**が**イスラム化**

16世紀はじめ **ポルトガル**、**スペイン**商船も来航→交易に参入

1511年 マラッカを[ ]36が**征服**→**香辛料**交易の**独占**を目指す



ワット・プーカオトーン(アユタヤ)



山田長政



白象にのる王(アユタヤ)



アンコール・ワット



パガン(ミャンマー)



マラッカ王国

- ・黎 ・陳 ・元 ・絹 ・中国 ・日本 ・大越(2) ・越南 ・安南 ・鄭和 ・儒教 ・綿布
- ・沈香 ・香料 ・タイ ・上座部 ・三仏斉 ・ルソン ・ペグー ・パガン ・メコン(2) ・アユタヤ
- ・ベンガル ・モルッカ ・チュノム ・チャンパー ・スコータイ ・アンコール ・イラワディ
- ・チャオプラヤ ・ラーンサーン ・マジヤパヒト